

平成28年度市町村職員先進施策調査研修

税の徴収・滞納整理対策コース (H28.11.28～29)

参加人員 5市2町及び県 計9名

本県の市町村税の徴収率及び滞納繰越額は、ともに改善傾向にあるものの、全国順位は低迷している(現年課税分98.1%(46位)、滞納繰越分21.9%(31位)、合計92.0%(46位))。

西伊豆町と裾野市は、税徴収・滞納整理における適切な進行管理による「取る・落とす」の徹底とそれに伴うマネジメントにより徴収率の向上に取り組んでいる。

◎ 静岡県西伊豆町

現年課税分 99.0% 滞納繰越分 56.0% 合計97.2%

◎ 静岡県裾野市

現年課税分 99.2% 滞納繰越分 30.9% 合計97.4%



切れ目のない子育て支援コース (H29.1.19～20)

参加人員 5市及び県 計10名

◎ 静岡県藤枝市

0歳から18歳未満の発達に課題をもつ子ども・保護者を対象に、保健・福祉・教育の公的機関、医療、就労の専門機関の協力を仰ぐ「横の連携」による支援と年齢に応じた個別の支援情報を継続的に次のライフステージにつなげる「縦の連携」からなる「藤枝型発達支援システム」の構築を目指し、途切れのない発達支援に取り組んでいる。

◎ 愛知県高浜市

妊娠期から子育て期にわたる支援のワンストップ拠点、子育て世代包括支援センターをこども発達センター内に設置。

母子健康手帳交付時に地区保健師(マイ保健師)が面談し、「妊婦カルテ」の作成、子育て期につなげるため継続支援計画を作成し支援の充実を図っている。



マイナンバーカード利活用コース

(H29.1.26~27)

参加人員 3市 計5名

◎ 群馬県前橋市

全国に先駆けて母子健康情報サービスを試験導入。母子健康手帳の記載内容の一部を、スマートフォンやタブレット等によりいつでもどこでも閲覧することが可能。マイナンバーカードの公的個人認証機能を使用してアカウント及びパスを取得するため、安全で確実な手続きがされている。

◎ 新潟県三条市

先駆的な各種住基カードの独自利用を踏まえ、より行政運営の効率化及び利便性、住民サービスの向上に様々な独自利用を実施。

全国に先駆け窓口でマイナンバーカードを提示することで各種証明書の申請記載を省略する「窓口支援サービス」や選挙の投票入場及び避難所の入退所受付、職員の出退勤時刻の管理をマイナンバーカードで実施している。



民間活力による地域活性化コース

(H29.2.7~8)

参加人員 5市 計7名

◎ オガール紫波(株)(岩手県紫波町)

岩手県紫波町は、駅前にある町有地を活用した公共施設整備と民間施設等立地による経済開発の複合開発を、補助金に頼らず「公民連携(PPP)」の手法を採用した「公民連携基本計画」を策定(H21.2)し、オガールプロジェクト(町役場、子育て施設、ホテル、バレーボール専用体育館、図書館、カフェ及び産直マルシェ等官民複合施設の整備)を実施。プロジェクトの主体であるオガール紫波(株)並びにオガールプラザ(株)等の各事業者は、紫波町との適切な役割分担と情報交換を行いながら、公共施設整備や経済開発を通じた地域活性化に取り組み、年間80万人以上が訪れ、また、新たな雇用を創出するなど大きな成果を収め、全国から注目を集めている。



※県職員はオブザーバー参加